

福島原発事故後の親子の生活と健康に関する調査

このたびは、文部科学省科学研究費の助成を受け、福島市、郡山市、二本松市、伊達市、桑折町、国見町、大玉村、三春町、本宮市の中通り 9 市町村の 2008 年度出生の子どもをもつお母様（または、保護者）を対象に、4 回目のアンケート調査を行います。この調査の目的は、福島原発事故後の親子の生活と健康を記録し、子どもたちが健やかに成長する環境を整えるのに必要な施策を提案することです。本調査票に記載された個人情報、統計的に分析した上で公表するため、公表する結果から個人が特定されることはありません。調査票がお手元に届きましたら、恐れ入りますが、おおむね 2 週間を目安にご返送くださるようお願いいたします。なお、現在、上記の対象市町村外にお住まいの方で、お答えしにくい項目は記入されなくて結構です。

【お問い合わせ先】

調査主体：福島子ども健康プロジェクト

調査責任者：成 元哲（中京大学現代社会学部 教授）

事務局：中京大学 現代社会学部 成元哲研究室

〒470-0393 愛知県豊田市貝津町床立 101

TEL & FAX : 0565-46-6516

E - M a i l : sungwonc@sass.chukyo-u.ac.jp

ホームページ : <http://www.fukushima-child.org>

(ふりがな) _____

お子さんのお名前 : _____ (男 ・ 女)

回答者のお名前 : _____ (お子さんとの続柄 _____)

アンケートに答える日の日付 : 平成 28 年 _____ 月 _____ 日

はじめに、お子さんの生活状況と健康状態についてお聞きします

- 問1 このアンケートは、生年月日が2008年(平成20年)4月2日から2009年(平成21年)4月1日までのお子さんを対象にしています。対象になっているお子さんの身長・体重を教えてください。

現 在	身長	体 重
	() cm	() kg

- 問2 そのお子は、ここ半年間、一日に平均して何時間くらい屋外で遊んでいますか。
あてはまるもの一つに○をつけてください(学校などでの屋外遊び時間を含む)。

- | | |
|-------------|----------|
| 1. まったく遊ばない | 4. 2時間以内 |
| 2. 30分以内 | 5. 3時間以内 |
| 3. 1時間以内 | 6. 3時間以上 |

- 問3 そのお子は、ここ半年間、1日に平均して何時間くらいテレビやインターネット(ビデオやDVDを含む)をみていますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | |
|------------|----------|
| 1. まったくみない | 4. 2時間以内 |
| 2. 30分以内 | 5. 3時間以内 |
| 3. 1時間以内 | 6. 3時間以上 |

- 問4 そのお子は、おけいこ事や習い事をしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------|---|
| 1. ピアノなどの音楽教室 | 4. 定期的に送られてくる学習教材 |
| 2. 水泳やスポーツクラブ | 5. その他(具体的に) |
| 3. 塾や語学などの幼児教室 | 6. 特に何もしていない |

- 問5 そのお子さんのここ半年間の健康状態について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 良い | 3. あまり良くない |
| 2. まあまあ良い | 4. 良くない |

問6 そのお子さんのここ半年間の行動についておうかがいします。それぞれの項目について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

	あてはま らない	まあ あてはまる	あてはまる
他人の気持ちをよく気づかう	1	2	3
おちつきがなく、長い間じっとしてられない	1	2	3
頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よくうったえる	1	2	3
他の子どもたちと、よく分け合う（おやつ・おもちゃ・鉛筆など）	1	2	3
カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	1	2	3
一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	1	2	3
素直で、だいたい大人のいうことをよくきく	1	2	3
心配ごとが多く、いつも不安なようだ	1	2	3
誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	1	2	3
いつもそわそわしたり、もじもじしている	1	2	3
仲の良い友だちが少なくとも一人はいる	1	2	3
よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	1	2	3
おちこんでしずんでいたり、涙ぐんでいたりすることがよくある	1	2	3
他の子どもたちから、だいたい好かれているようだ	1	2	3
すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	1	2	3
目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	1	2	3
年下の子どもに対してやさしい	1	2	3
よく大人に対して口答えする	1	2	3
他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	1	2	3
自分からすすんでよく他人を手伝う（親・先生・子どもたちなど）	1	2	3
よく考えてから行動することができる	1	2	3
他の人に対していじわるをする	1	2	3
他の子どもたちより、大人といる方がうまくいくようだ	1	2	3
こわがりで、すぐにおびえたりする	1	2	3
ものごとを最後までやりとげ、集中力もある	1	2	3

問7 あなたとのお子さんとのふだんの生活についておうかがいします。それぞれの項目について、もっとも近いもの一つに○をつけてください。

	ほぼ 毎日	週に 3~4回	週に 1~2回	月に 1~3回	めったに ない
お子さんと一緒に遊ぶ機会 (子どもと向き合って過ごすこと)	1	2	3	4	5
お子さんと一緒に買い物に行く機会	1	2	3	4	5
お子さんに本を読み聞かせる機会	1	2	3	4	5
童謡やお子さんの好きな歌を 一緒に歌う機会	1	2	3	4	5
お子さんと公園など散歩に行く機会	1	2	3	4	5
お子さんと同じくらいの年齢の子どもを 持つ友人や親戚と訪問し合う頻度	1	2	3	4	5
お父さん(または父親代わりとなる人)の 育児に参加する頻度	1	2	3	4	5
お子さんが両親(または母親、父親の代わりと なる人)と一緒に食卓を囲んで食べる機会	1	2	3	4	5

問8 そのお子さんにここ半年間に次のような症状が見られましたか。それぞれの項目について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

	よくある	ときどき ある	あまり ない	まったく ない
頭痛	1	2	3	4
腹痛・胃痛	1	2	3	4
嘔吐・下痢	1	2	3	4
食欲不振	1	2	3	4
せきが出る	1	2	3	4
のどの痛み	1	2	3	4
皮膚のかゆみ	1	2	3	4
鼻血	1	2	3	4
発熱	1	2	3	4
風邪	1	2	3	4
疲れやすい	1	2	3	4
眠れない(夜中に目を覚ます)	1	2	3	4

8-1 ここ半年間に、上記の症状で医師の診断を受けたものはありますか。ある方は、その診断名をお書きください。

1. ない

2. ある → ()

次に、福島原発事故後の生活についてお聞きします

問9 ご自宅の放射線量について、ここ半年間のもっとも高い線量を教えてください。
わからない場合は「？」を記入してください。単位は μSv （マイクロシーベルト）/毎時

ここ半年間のもっとも高い線量	ご自宅の室内 () μSv /毎時	ご自宅の周囲 () μSv /毎時
----------------	---	---

問10 ここ半年間、以下のようなことはありましたか。それぞれの項目について、もっとも近いもの一つに○をつけてください。

	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない
地元産の食材は使わない	1	2	3	4
洗濯物の外干しはしない	1	2	3	4
放射線量の低いところに保養に出かけたいと思う	1	2	3	4
できることなら避難したいと思う	1	2	3	4
放射能の健康影響についての不安が大きい	1	2	3	4
福島で子どもを育てることに不安を感じる	1	2	3	4
原発事故によって親子関係が不安定になった	1	2	3	4
放射能に関してどの情報が正しいのかわからない	1	2	3	4
放射能への対処をめぐって夫（配偶者）との認識のずれを感じる	1	2	3	4
放射能への対処をめぐって両親との認識のずれを感じる	1	2	3	4
放射能への対処をめぐって近所や周囲の人と認識のずれを感じる	1	2	3	4
原発事故の補償をめぐって不公平感を覚える	1	2	3	4
原発事故後、何かと出費が増え、経済的負担を感じる	1	2	3	4
原発事故後、福島に住んでいることでいじめや差別を受けることに対して不安を感じる	1	2	3	4

問11 ここ半年間、保養（日帰り、週末、長期休暇中など一定期間、放射線量の低い場所でリフレッシュすること）にどれくらいの頻度で出かけていますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. よく出かけている
2. たまに出かけている
3. 出かけていない

問12 **放射能に関して参考にしている情報源**は何ですか。**あてはまるものすべてに○をつけてください。**

- | | | |
|-------------------|---------------|----------------------|
| 1. 役所、保健所、医療機関の情報 | 4. インターネットの情報 | 7. 講演会・勉強会の情報 |
| 2. テレビの情報 | 5. 雑誌の情報 | 8. 口コミ |
| 3. 新聞の情報 | 6. 本の情報 | 9. その他（ ） |

問13 あなたとお子さんの**健康状態**は、**福島原発事故による放射能の影響**をどの程度受けていると思いますか。それぞれの項目について、**もっとも近いもの一つに○をつけてください。**

	影響がある	少し影響がある	ほとんど影響がない	影響がない
あなた自身について				
あなたの現在の身体の健康	1	2	3	4
あなたの現在の心の健康	1	2	3	4
あなたの将来の身体の健康	1	2	3	4
あなたの将来の心の健康	1	2	3	4
お子さんについて				
お子さんの現在の身体の健康	1	2	3	4
お子さんの現在の心の健康	1	2	3	4
お子さんの将来の身体の健康	1	2	3	4
お子さんの将来の心の健康	1	2	3	4

問14 原発事故後、**お子さんと両親、あるいは、両親のうちいずれかと離れて暮らしたことはありますか。**

1. ない
2. ある → （ ）ヶ月くらい

問15 お子さんの福島県「県民健康調査」**甲状腺検査の結果**はどうでしたか。
1回目と2回目の結果について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 受けていない
2. (A1) 判定 結節又はのう胞を認めなかったもの
3. (A2) 判定 結節 (5.0mm以下) 又はのう胞 (20.0mm以下) を認めたもの
4. (B) 判定 結節 (5.1mm以上) 又はのう胞 (20.1mm以上) を認めたもの
5. (C) 判定 判定甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要するもの

1回目

2回目

お住まいの地域の環境と人間関係についてお聞きします

問16 あなたのお住まいの地域は、放射能による汚染はどの程度深刻だとお考えですか。

1. 深刻である
2. ある程度深刻である
3. あまり深刻ではない
4. 深刻ではない

問17 あなたのお住まいの地域の状況について、それぞれの項目について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない
私はこの地域が好きである	1	2	3	4
この地域は自分のまちだという感じがする	1	2	3	4
この地域に住んでいることに誇りを感じる	1	2	3	4
困ったことが起きた場合に、近所の人への援助が期待できる	1	2	3	4
近所の人とは互いに緊密な関係である	1	2	3	4
近所の人とは互いに信頼できる人々である	1	2	3	4
近所の人同士の間はうまくいっていない	1	2	3	4
近所の人同士で価値観を共有できていない	1	2	3	4

問18 原発事故後の取り組みについてどの程度、評価しますか。

それぞれの項目について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

	評価する	ある程度 評価する	あまり 評価しない	評価しない
国	1	2	3	4
福島県	1	2	3	4
お住まいの市町村	1	2	3	4
東京電力	1	2	3	4

問19 あなたは、お住まいの市町村が提供している下記の育児関連サービスを利用していますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. ファミリーサポート | 5. 母親クラブ |
| 2. 児童館・児童センター | 6. 放課後児童クラブ |
| 3. 子育て支援センター | 7. その他() |
| 4. 子育てサークル | 8. 利用していない |

問20 あなたは、次にあげる団体や組織に加入していますか。あてはまるものすべてに○をつけて
ください。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 地区会・町内会・自治会 | 5. 親子会、PTA |
| 2. 趣味・娯楽・スポーツなどの団体 | 6. 子育てサークル、ママ友サークルなど |
| 3. ボランティア・市民活動団体 | 7. その他() |
| 4. 宗教の団体や会 | 8. 加入していない |

問21 あなたのお住まいの地域で、最近、原発事故や放射能について話題にしにくいと感じますか。

1. 感じる
2. どちらかといえば感じる
3. どちらかといえば感じない
4. 感じない

問22 あなたのお住まいの地域で、最近、原発事故の風化を感じますか。

1. 感じる
2. どちらかといえば感じる
3. どちらかといえば感じない
4. 感じない



問23 あなたの生活において、何かと助けになってくれる人は何人いますか（同居家族を含む）。

人

以降の質問では、その方々のうち、思い浮かんだ順に 5人までについて お聞きします。1人目の方から順に、Aさん（ ）、Bさん（ ）、Cさん（ ）、Dさん（ ）、Eさん（ ）とします。5人に満たない場合は、思い浮かぶ方々の人数分だけ、お答えください。上記の（ ）内は、その方々がどなたであるか、ご自分でわかるように、イニシャルや愛称などをご記入ください。

23-1 上で上げていただいたそれぞれの方とは、どのような間柄にあたりますか。あてはまるもの一つを下記から選んでください。また、それぞれの方からどのようなサポート（援助）を受けていますか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

間柄

1. 夫または妻	5. きょうだい	9. 同じ組織や団体に加入している人
2. 自分の親	6. その他の家族・親戚	10. 友人・子どもを通じて知り合った友人
3. 夫または妻の親	7. 近所の人	11. インターネットで知り合った人
4. 子ども	8. 職場や仕事関係の人	12. その他（ ）

サポート内容

1. 重要なことを話したり、悩みを相談したりする
2. 人手がいるときに気軽に手伝いを頼める
3. 育児の相談にのってくれる
4. 外出中に子どもの世話をしてくれる

	間柄 (<u>いずれかあてはまるもの一つ</u>)	サポート内容 (<u>あてはまるものすべてに〇</u>)			
Aさん		1.	2.	3.	4.
Bさん		1.	2.	3.	4.
Cさん		1.	2.	3.	4.
Dさん		1.	2.	3.	4.
Eさん		1.	2.	3.	4.

あなたの健康についてお聞きします

問24 ここ半年間のあなたの健康状態について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 良い
2. まあまあ良い
3. あまり良くない
4. 良くない

問25 ここ半年間に次の症状がありましたか。それぞれの項目について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

	よくある	ときどきある	あまりない	まったくない
頭痛	1	2	3	4
腹痛・胃痛	1	2	3	4
嘔吐・下痢	1	2	3	4
食欲不振	1	2	3	4
せきやたんが出る	1	2	3	4
のどの痛み	1	2	3	4
皮膚のかゆみ	1	2	3	4
鼻血	1	2	3	4
肩こり	1	2	3	4
腰痛	1	2	3	4
手足の関節が痛む	1	2	3	4
生理の異常	1	2	3	4

25-1 ここ半年間に、上記の症状で医師の診断を受けたものはありますか。ある方は、その診断名をお書きください。

1. ない
2. ある → ()

問26 この1ヶ月間、以下のようなことはありましたか。

それぞれの項目について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

	よくある	ときどきある	あまりない	まったくない
普段と比べて食欲が減ったり、増えたりしている	1	2	3	4
いつも疲れやすく、身体がだるい	1	2	3	4
寝つけなかったり、途中で目が覚めたりすることが多い	1	2	3	4
災害に関する不快な夢を見ることもある	1	2	3	4
憂うつで気分が沈みがちである	1	2	3	4
イライラしたり、怒りっぽくなったりする	1	2	3	4
ささいな音や揺れに、過敏に反応してしまうことがある	1	2	3	4
災害を思い出させるような場所や、人、話題などを避けてしまうことがある	1	2	3	4
思い出したくないのに災害のことを思い出すことがある	1	2	3	4
以前は楽しんでいたことが楽しめなくなった	1	2	3	4
何かのきっかけで、災害を思い出して気持ちが動揺することがある	1	2	3	4
災害についてはもう考えないようにしたり、忘れようと努力したりしている	1	2	3	4

問27 この1ヶ月間、どれくらいの頻度で次のことがありましたか。

それぞれの項目について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
気分が沈み込んで、何が起ころしても気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
何をするのも骨折りだと感じた	1	2	3	4	5
自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

あなたご自身のことについてお聞きします

問28 あなたの年齢を教えてください。

歳

問29 お子さんからみたあなたの続柄を教えてください。

1. 母 2. 父 3. 祖母 4. 祖父 5. その他 ()

問30 あなたの婚姻状況を教えてください。

1. 既婚（有配偶者） 2. 既婚（離・死別） 3. 未婚

問31 あなたを含めて何人でお住まいですか？同居されている方の人数をお答えください。

人

問32 現在のお住まいに住みはじめてから何年くらい（延べ年数）経ちますか。

年 ヶ月くらい

問33 震災・原発事故後、転居したことはありますか。

1. ない
2. ある → () 回

問34 あなたはこれからも現在の地域に住み続けたいと思いますか。

1. ずっと住み続けたい 3. できれば他の地域に引っ越したい
2. 当分の間は住み続けたい 4. すぐにでも他の地域に引っ越したい

問35 現在のお住まいの住居の種類について教えてください。

1. 持ち家 3. 社宅・公務員住宅等の給与住宅
2. 賃貸住宅 4. 借間・その他

問36 対象者のお子さんの**お母さまとお父さまの現在のご職業**は、次のどれにあてはまりますか。
それぞれについて、**あてはまる番号**を記入してください。

1. 管理職・・・会社・団体の役員や課長以上の管理職、議員、駅長など
2. 専門・技術職・・・弁護士、医師、看護師、保育士、教師、僧侶、税理士、研究・開発職など
3. 事務職・・・総務・企画事務、経理事務、ワープロ・オペレータ、校正など
4. 販売・営業職・・・販売員、小売店主、飲食店主、販売店主、外交員、外回りの営業など
5. サービス職・・・調理人、美容師、タクシー運転手、ウェイター、クリーニング職など
6. 生産工程・労務職・・・工場作業員、建設作業員、清掃員、トラック運転手、整備士、大工など
7. 保安職・・・警察官、消防士、警備員など
8. 農林漁業・・・農業、漁業、養畜、林業、造園師、植木職など
9. 無職

お母さま お父さま

36-1 ご職業の**現在の雇用形態**は次のどれですか。
それぞれについて、**あてはまる番号**を記入してください。

1. フルタイム雇用者（常時雇用者）
2. パート・アルバイト・契約社員・派遣社員
3. 自営業主、またはその家族従業者
4. 専業主婦（主夫）
5. 会社の経営者・役員
6. 失業中

お母さま お父さま

問37 **過去1年間のあなたのお宅**（生計をともにしている家族）の**収入**は、**税込**でいくらぐらいでしたか。他のご家族の方の収入も含めてお答えください。

1. 200万円未満
2. 200万円～400万円未満
3. 400万円～600万円未満
4. 600万円～800万円未満
5. 800万円～1,200万円未満
6. 1,200万円以上

問38 **お宅の現在の家計の状態**についてどのようにお考えですか。

1. ゆとりがある
2. どちらかといえばゆとりがある
3. ふつう
4. どちらかといえば苦しい
5. かなり苦しい

問39 東日本大震災・福島原発事故から、まもなく5年になります。今の心境を率直にお書きください。

